

第32回 Kansai Society for Laser Surgery and Medicine



# 日本レーザー医学会 関西地方会

プログラム・抄録集



会期 2019年7月6日(土)

会場 米子コンベンションセンター BiG SHiP

〒683-0043 鳥取県米子市末広町294

会長 磯本 一 鳥取大学医学部機能病態内科学 教授





第32回 Kansai Society for Laser Surgery and Medicine

# 日本レーザー医学会 関西地方会

プログラム・抄録集

会 期：2019年 **7月6日** 土

会 場：**米子コンベンションセンター BiG SHiP**

会 長：**磯本 一**

鳥取大学医学部機能病態内科学 教授

# INDEX

---

ご挨拶	1
会場アクセス図	2
会場案内図	3
参加者の皆さまへ	4
演者の皆さまへ	5
プログラム	6
抄録	
特別講演	10
ワークショップ	11
シンポジウム	18
協賛一覧	23

## 第32回日本レーザー医学会関西地方会 ご挨拶



第32回日本レーザー医学会関西地方会

会長 磯本 一

鳥取大学医学部機能病態内科学 教授

この度、第32回日本レーザー医学会関西地方会の会長を担当させていただくことになりました、鳥取大学医学部機能病態内科学の磯本一と申します。

レーザー医学は、基礎研究成果をもとに様々な分野で臨床応用されており、低侵襲、臓器温存の治療として今後ますます必要性が高まると期待されています。そのためにも基礎研究、そして臨床応用への橋渡しが極めて重要になってまいります。

私の専門である消化器領域でも、レザフィリン PDT の医師主導治験を元に食道癌（放射線又は化学放射線治療後の再発）の治療として保険収載されました。産学官の成功事例の1つであり、ほかの分野でも臨床実用を目指した様々な取り組みが行われてきました。

今回の地方会においても、レーザーに関わる基礎から臨床まで領域を問わず幅広い分野からの演題を募集し実り多い学会となるよう企画し、医局員一丸となって円滑な運営ができますよう努めて参ります。

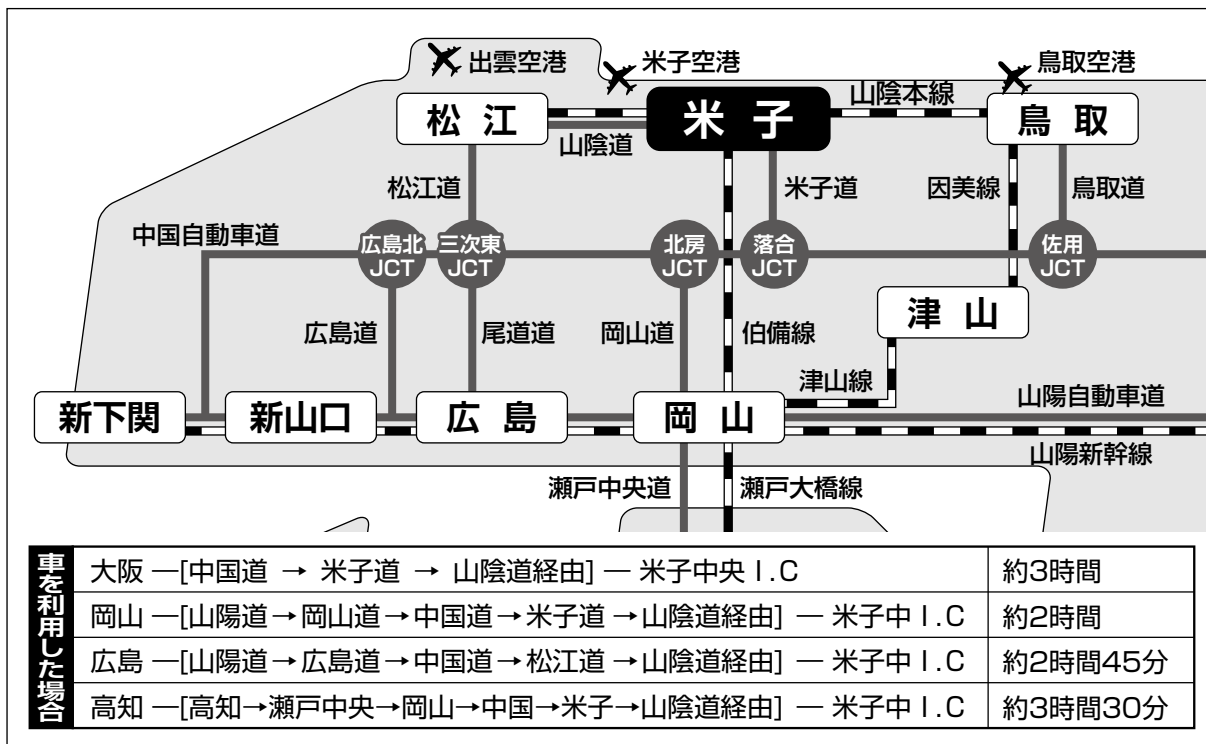
是非とも皆様方のご参加を心からお待ち申し上げます。

# 会場アクセス図

## ■会場：米子コンベンションセンター BIG SHiP

〒683-0043 鳥取県米子市末広町294 TEL：0859-35-8111

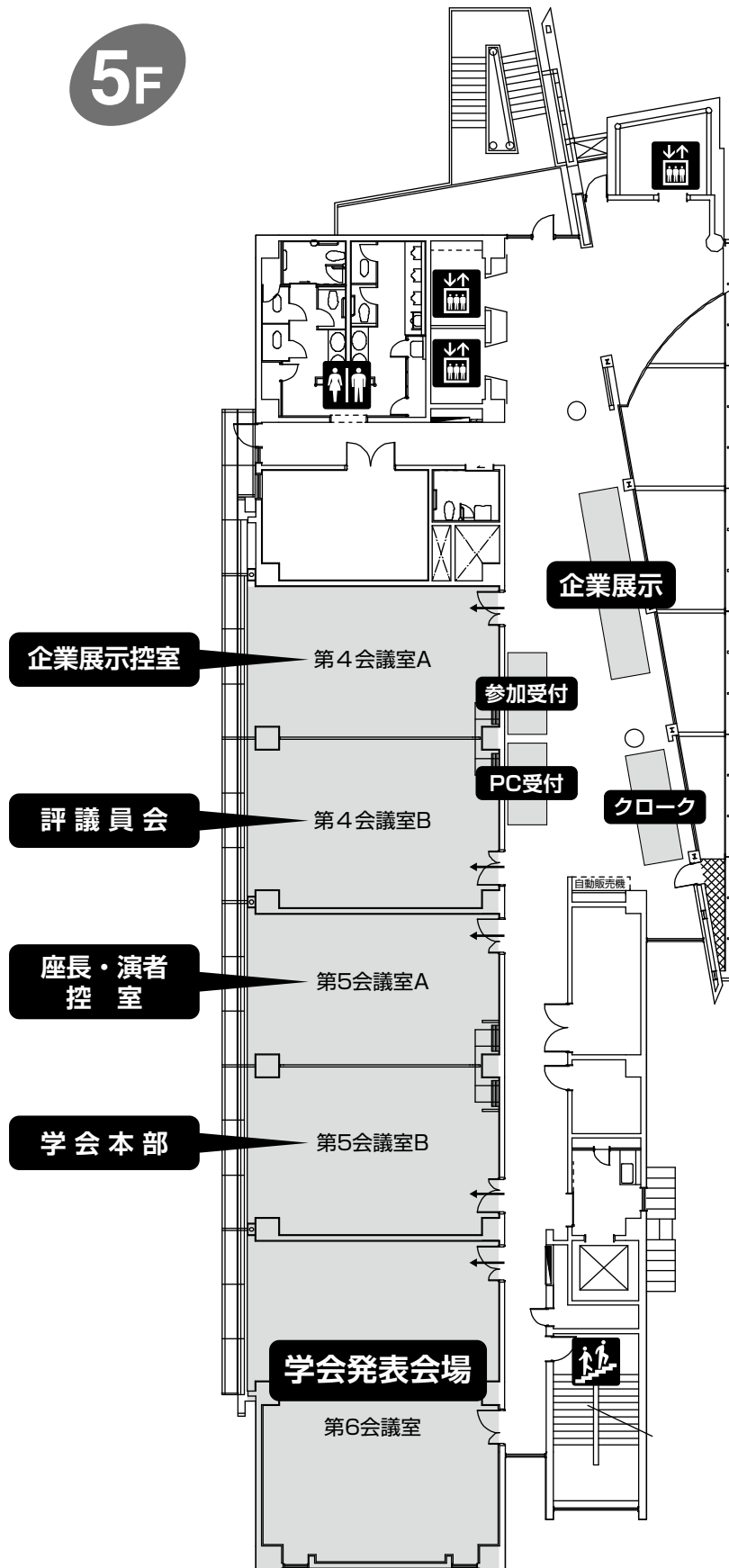
- JR米子駅から徒歩5分
- 米子空港から車で約25分
- 米子自動車道[米子中I.C]から車で約5分
- ※松江方面からお越しの場合は[米子西I.C]を下りてください。



## ■ 駐車場のご案内

ビッグシップ前駐車場(米子駅前簡易駐車場)に駐車された方は駐車券をご持参ください。会場内に設置いたします割引認証機にお通しいただきますと、開催時間内は駐車料金が無料になります。※その他の近隣有料駐車場の割引は適用されません。

# 会場案内図



## 参加者の皆さまへ

### 会期および会場

1. 会 期：2019年7月6日(土) 13:00～17:00
2. 会 場：学会発表会場 米子コンベンションセンター BiG SHiP 5F 第6会議室  
：企業展示会場 米子コンベンションセンター BiG SHiP 5F ロビー

### 受付ならびに参加費

1. 参加受付は、米子コンベンションセンター BiG SHiP 5F ロビーにて行います。  
受付時間 7月6日(土)12:00～
2. 参加費：3,000円と引き換えに参加証をお渡しします。  
参加証にご所属・氏名をご記入の上、会場内では必ずご着用ください。
3. 懇親会費無料  
懇親会は、17:15よりレストラン ル・ポルト(米子コンベンションセンター BiG SHiP 1F)にて開催いたしますので奮ってご参加ください。

### 評議員の皆さまへ

1. 7月6日(土)12:20より、米子コンベンションセンター BiG SHiP 5F 第4会議室Bにて評議員会を開催いたします。

### 座長の皆さまへ

1. ご担当のセッション開始5分前までに次座長席へご着席ください。
2. プログラムの時間通りの進行に、ご協力をお願いいたします。

### 第32回日本レーザー医学会関西地方会事務局

#### 学会事務局

鳥取大学医学部機能病態内科学  
〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1  
TEL：0859-38-6527 FAX：0859-38-6529

#### 運営事務局

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3  
有限会社 アクティブ・プロ  
TEL：0859-48-0700 FAX：0859-48-0600  
E-mail：jslsm-k32@act-p.net



# 演者の皆さまへ

## プレゼンテーションについて

1. 当日のご発表は全て PC による発表のみとさせていただきます。  
会場では以下の仕様の PC を用意いたします。  
OS : Windows10、プレゼンソフト : PowerPoint2016
2. 発表データ作成の際、文字化けを防ぐため、フォントは標準フォントをご使用ください。  
※ MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、游ゴシック、Century、Century Gothic、Times New Roman 等
3. ご発表データは、USB メモリに保存して、当日ご持参ください。
4. 動画を含むデータがある場合、USB メモリの他、念のためご自身の PC もお持ちください。  
※必ず電源アダプタと D-sub15ピンへの変換アダプタもご持参ください。
5. Mac をご利用の方は、ご自身の Mac をお持ちください。  
※必ず電源アダプタと D-sub ピンへの変換アダプタもご持参ください。
6. 解像度が XGA (1024 × 768/4 : 3) の PJ を用意いたします。

## 発表形式

1. 受付は5F ロビーにて12:00より行います。発表の30分前までに受付をお済ませください。
2. 発表時間は  
ワークショップ 発表 6 分、質疑 2 分  
シンポジウム 発表15分、質疑 5 分 とします。
3. 時間は必ず厳守してください。次演者は所定の場所にてお待ちください。

# 第32回日本レーザー医学会関西地方会 プログラム

会 期：2019年7月6日(土) 13:00～17:00(受付開始 12:00～)

会 場：米子コンベンションセンター BiG SHiP 5階 第6会議室

会 長：磯本 一(鳥取大学医学部機能病態内科学 教授)

---

**評議員会** 12:20～12:50

---

**開会の挨拶** 12:55～13:00 第32回会長：磯本 一(鳥取大学医学部機能病態内科学 教授)

---

**ワークショップ** 13:00～14:00(発表6分、質疑2分)

座長：大崎 智弘(鳥取大学 農学部 共同獣医学科)  
池淵 雄一郎(鳥取大学 医学部 機能病態内科学)

- W-1** 食道癌 CRT (chemoradiation therapy) 後の T2 再発に対する  
当院の PDT (photodynamic therapy) 成績  
兵庫県立がんセンター 消化器内科 山本 佳宣
- W-2** 当院における talaporfin-PDT による食道癌治療の現況  
長崎大学病院 消化器内科 松島加代子
- W-3** Talaporfin sodium-PDT 及び 5-ALA-PDD に影響する受容体の in vitro 解析  
鳥取大学 医学部 機能病態内科学 神田 努
- W-4** イヌ膀胱移行上皮癌に対する光線力学療法の試み  
鳥取大学 農学部 共同獣医学科 大崎 智弘
- W-5** 緑色光による粘膜内胃癌に対する 5-アミノレブリン酸を用いた光線力学診断  
大阪大学 大学院工学研究科 井原 大祐
- W-6** 光線力学的診断 (PDD) を可能にする上部消化管レーザー内視鏡  
鳥取大学 医学部 機能病態内科学 山下 太郎
- W-7** CO<sub>2</sub> レーザーによる血管吻合のコツとその要点  
一般社団法人 神戸健康大学 岡田 昌義

特別講演 14:00～15:00

---

座長：磯本 一（鳥取大学医学部機能病態内科学 教授）

## 消化器がんにおける免疫治療の最前線

土井 俊彦 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 副院長

---

第33回大会ご案内 15:00～15:05 第33回会長：興 雄司（九州大学工学部電気情報工学科電気電子工学専攻 教授）

---

休憩 15:05～15:15

---

シンポジウム 15:15～16:55（発表15分、質疑5分）

---

座長：粟津 邦男（大阪大学 大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻）

### S-1 我が国における PLDD の過去の総括と未来への展望

医療法人真愛会 伊東くりにつく 理事長 伊東 信久

### S-2 有効な PLDD のコンビネーションについて

株式会社ノリスメッドジャパン 代表取締役 平岩 宗記

### S-3 椎間板疾患に対する X 線装置を用いたナビゲーション機能の試作・評価

鳥取大学 農学部 共同獣医学科 岡本 芳晴

### S-4 獣医領域における PLDD の現状

麻布大学 獣医学部 金井 詠一

### S-5 経皮的レーザー椎間板減圧術（PLDD）における *in silico* による熱影響評価手法の開発

大阪大学 大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 下条 裕

---

閉会の挨拶 16:55～17:00 第32回会長：磯本 一（鳥取大学医学部機能病態内科学 教授）

---

懇親会 17:15～18:45

会場：レストラン ル・ポルト

A series of horizontal dashed lines for writing.

# 抄 録

## 消化器がんにおける免疫治療の最前線

土井 俊彦

国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 副院長

---

現在、数多くの免疫チェックポイント阻害剤が臨床開発を行われている。抗PD-1抗体治療における有効性は、10-20%程度にしか単剤での有効性は、認められないため治療効果改善のためPD-1・PD-L1以外の免疫関連分子(補助シグナル)を標的とする開発が、数多くされており、併用療法が中心となっている。同時に、従来の標準治療薬との併用やバイオマーカーの探索試験、アカデミアで開発している治療との併用、周術期への応用などは、企業治験だけでなく医師主導治験でも数多くおこなわれ、試験数は、全世界で2,000近く存在するといわれている。しかしながら、pivotal試験で抗PD-1/PDL1抗体、抗CTLA-4抗体以外でのIO阻害剤の承認はない。治療効果向上のための仮説は、複数存在するが、免疫をより誘導するimmunogenic cell deathを効率よく起こす治療法との併用が注目されつつある。ウイルス誘拐治療、光免疫治療もその一つである。光免疫療法は、光化学反応を用いた抗腫瘍効果を誘導する治療である。光免疫療法ではIR700という化学物質を抗体に結合させた薬剤を用い、光化学反応によるIR700の化学構造変化とそれによる物性変化が、抗体の結合した細胞を殺す「デス・スイッチ」を、がん細胞膜のみ殺傷することができる。副次的に免疫を誘導し抗腫瘍効果を増強させることが期待されている。消化器がんを中心とした免疫チェックポイント治療の紹介を中心にお話ししたい

A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, providing a template for writing.

# 協賛一覧

## 企業

---

アステラス製薬株式会社

SBI ファーマ株式会社

小西医療器株式会社

武田薬品工業株式会社

田辺三菱製薬株式会社

中外製薬株式会社

日本ライフライン株式会社

富士フイルムメディカル株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

(50音順)

本研究会の開催にあたり、上記の企業の皆さまより協賛いただきました。  
ここに深く御礼申し上げます。



第32回 日本レーザー医学会関西地方会  
プログラム・抄録集

---

会 長：磯本 一

学会事務局：鳥取大学医学部機能病態内科学  
〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1  
TEL：0859-38-6527 FAX：0859-38-6529

運営事務局：有限会社 アクティブ・プロ  
〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3  
TEL：0859-48-0700 FAX：0859-48-0600  
E-mail：jslsm-k32@act-p.net

出 版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<https://secand.jp/>





### 第32回 日本レーザー医学会関西地方会

---

#### 学会事務局

鳥取大学医学部機能病態内科学

〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1

TEL: 0859-38-6527 FAX: 0859-38-6529

#### 運営事務局

有限会社 アクティブ・プロ

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町1895-3

TEL: 0859-48-0700 FAX: 0859-48-0600

E-mail: jslsm-k32@act-p.net